

2022年8月16日(火)
北海道エアポート株式会社

新千歳空港国内線旅客ターミナルビル 旅客取扱施設利用料の改定について

新千歳空港では、国内線旅客ターミナルビルの旅客取扱施設の運営において、搭乗待合室等を始めとする施設・サービスの維持運営の費用に充当するため、旅客取扱施設利用料(PSFC)を導入しております。

近年、旅客ターミナルビルの運営につきましては、2018年に発生した胆振東部地震の経験を経て、施設の壁・天井等構造部の耐震強化や防災対策の強化を図るとともに、自然災害発生時にお客様が不自由なく滞在できる環境を整備する等、施設の機能向上に努めて参りました。

また、お客様が快適に空港を利用できるよう、ビル内の運航情報提供設備の増設、旅客待機スペースの環境整備、トイレのリニューアル等、旅客ターミナルビルの利便性・機能性の向上を図る取り組みを継続的に実施して参りました。

今般、これらの整備・対応における費用に充当するべく、空港法の定めにより現在の旅客取扱施設利用料を、以下のとおり改定させていただき、国土交通大臣に申請し、本日認可されましたので、お知らせいたします。

当社といたしましては、従来同様に航空機の安全な運航に寄与し、利用されるお客様が安心・安全・快適に施設を利用できる環境を提供するべく、空港施設・設備の適正な維持運営を行い、今後も各種施設展開により、さらなる利便・サービス向上を追求すべく運営を行って参ります。

【国内線旅客ターミナルビル旅客取扱施設利用料の改定の内容】

1. 一人当たりの利用料の額(消費税込)

	現 行	2022年10月30日より
大 人	270円	370円
小 人	140円	180円

※満12歳以上が大人、満3歳以上12歳未満が小人となります。

満3歳未満のお客様は料金をいただきませんが、満3歳未満でも座席(航空券)を使用する場合には小人料金を適用します。

また、満12歳未満でも大人航空券を利用する場合は大人料金を適用します。

2. 料金の徴収方法

新千歳空港国内線旅客ターミナルビルを利用して、出発・到着するお客様が航空券を購入する際に、航空券に含ませて同時に徴収(オンチケット方式)させていただきます。

3. 発券基準日

2022年10月30日以降に発券された航空券を利用して搭乗するお客様を対象とし、それ以前に発券された航空券を利用して搭乗するお客様には、現行料金を適用させていただきます。

以 上